

第3回「アジアこども会議」

日 時 1996年8月19日(月)

午後2時45分～4時00分

場 所 勝山館(仙台市)

瑞雲の間にて

1 テーマ 「私たちの街をきれいにしよう」

5ヶ国の子供たちが集い、会議にて採択された項目を『こどもアジェンダ21』として宣言する。

2 来賓 高円宮両殿下

近藤 次郎(地球こどもクラブ会長)

3 出席者(こども) 作文コンクール入賞者 18名
宮城県内／仙台市内小・中学生 16名

(大人) 江森 陽弘(作文審査委長)
森 ミドリ(作文審査員)
赤池 幹(〃)
浅井 清恵(〃)
長沢 光男(〃)
林 利夫(地球こどもクラブ理事)

(進行役) 杉山 多恵(環境庁／作文審査員)
鈴木 恵子(地球こどもクラブ)
佐藤久見子(宮城県三本木小学校)
加藤 裕司(〃)

4 進 行

近藤次郎 地球こどもクラブ会長の挨拶で開会しました。進行役の杉山多恵氏、鈴木惠子、そして今回開催地である宮城県から進行役として参加の加藤君と佐藤さんより挨拶があり、議事進行となりました。

まずははじめに、出席者一人一人に『グットマイク』が回り、自己紹介をかねて「私の住む街の自慢と、ここ一週間で私の行った地球に対して優しい行動」を発表してもらいました。その後、勇気を出して『バットマイク』を持って発言してくれた子供たちもいました。

海外から参加の子供たちからは、「地球の環境を守るために、これからもみんなで連絡を取り合いながら、一緒に頑張りたい」などの嬉しい提案がありました。また国内の湖や、川などについての研究発表も行われました。

以下、出席者の主な意見です。

[グットマイク]

- 海岸のゴミ拾いをしました。
- 歯磨きの時など、水を止めました。
- 紙を大切にしています。（再利用しています）
- ものを大切に使うことです。
- リサイクル（トレー・紙パック・缶）をしました。
- 植林をしたことです。

[バットマイク]

- おかしの袋や空き缶を投げ捨てたことがあります。
- 空き缶を生ゴミと一緒に捨ててしまいました。
- 夜遅くまで電気をつけていました。
- フライパンの油をそのまま流してしまいました。

「油一滴分の水の汚れをきれいにするためには、バケツ30杯分の水が必要なんですよ」（杉山談）

[その他の意見]

- 人口増加に伴い、資源不足が考えられるので無駄遣いをなくそう。
- タイでは植林を行っていますが、木が増えれば水も空気もきれいになります。
- 中国の稀少動物パンダを保護して行きたいと思います。
- 水の大切さを家族や近所の人々に教えてあげています。
- 家族で分担を決めて環境を守るためにいつも行動しています。

などの発言がありました。

全員の発言が終了したところで、進行役が子供たちから出た意見を採択し、宣言書を作成しました。これは、今回の会議で子供たちに今の気持ちをいつまでも持つてもらおう、また今後の生活にこの決意を実行しようという気持ちを『こどもアジェンダ21』として宣言するものです。出席した子供たち全員がサインをし、5ヶ国の代表5名が近藤次郎 地球こどもクラブ会長に手渡しました。宣言書は近藤会長より、後日岩垂寿喜男環境庁長官に届けられました。

こどもアジェンダ21宣言書 第3回「アジアこども会議」

テーマ 私たちの街をきれいにしよう

1. 水や木などの資源を大切にしよう
2. 街や川をきれいにしよう
3. ハグを使いたいと思う
4. リサイクルに努めよう

加藤裕司 佐藤久見子 路琳 山田圭祐
日向信子 佐藤千鶴子 田嶋瑞穂 兼本祐輔
三浦一也 井上和也
アディス・マヤクニニアリ

최유진
Adis Mayskuniasari

尹暎民
大学杏記
小山修平

宮崎由美
石井久美子
宇都里香
西上友理
由尾奈美
枕島郁里

主催 地球こどもクラブ
平成8年8月19日